

理念：お子さまは発達途上にあり、伸びる力を必ず持っている。よいところをほめて伸ばすことに尽力し創意工夫し続ける。

エファタ会館ことばの教室では、ことばの獲得や発達に何らかの問題を持つお子さまを対象に言語聴覚士が個別指導を行っているため、支援プログラムは一人ひとりちがいます。当教室の療育の特長をご紹介します。

CHECK●アセスメント(検査・評価・報告)

一人ひとりのお子さんの年齢や主訴に適した複数の検査を組み合わせることで評価します。専門家である言語聴覚士が、お子さまの発育状況や課題を*5領域について把握。客観的な結果や評価を保護者にも共有します。関係機関に提出する報告書の作成も承ります。

※実施可能な検査

WISC-V WPPSI-III SM社会生活能力検査 KIDS乳幼児発達スケール
遠城寺式乳幼児分析的発達検査 PVT-R絵画語い発達検査 新版構音検査 など

PLAN●個別支援計画

アセスメントと保護者のニーズをふまえ、半期ごとに個別に支援計画を作成します。言語・コミュニケーションを中心に5領域についてお子さまの発達段階に応じた行動目標や達成基準を定めるため、支援プログラムが固定化することはありません。

※ポーター早期教育プログラムを利用する場合、562項目の行動目標や達成基準に沿った支援が可能です

DO●毎回の指導

1人のお子さまに1人の言語聴覚士。効果的に発達を促すための専門的な指導を行います。お子さまの発育状況に応じた個別指導のため、一人ひとり療育内容がちがいます。言語聴覚士が都度お子さんの成長を評価し、療育内容の修正や工夫できるのが強みです。

DO ●子育てサポート・家庭支援

ことばの発達を促すには、周囲の人と「楽しい関わり」をたくさん持つことが重要です。療育効果を高めるために、日々のご家庭での生活場面で意識することやできることを保護者のお話をよく聞いた上で専門家の視点でアドバイスしております。

※困った行動はどのお子さまにも見られます。理由を話して「いけないよ」と叱ります。しかし叱りっぱなしにせずお子さまに「わかったよ」という態度が見られたら「わかったね、えらいよ！」としっかりほめましょう

DO ●自立をみすえた進路支援

一人のお子さまの成長を幼児から高校卒業まで支援できるのもエファタの強みです。お子さまの自立を見すえ、進路の選択肢が広がるように能力を広げること、また、進路に関わる準備や相談支援にも力を入れています。必要に応じて就園・就学先などと連携します。

